

令和5年水無月号

大洞院便り

令和5年6月28日 発行

お盆は、釜蓋朔日（かまぶたつたち）に始まり、七日（たなばた）の盆棚準備と続き、24日の地蔵盆で終わりを告げます。盆月の始めにはお墓を掃除して、仏壇に盆飾りをします。

今年の大洞院は、8月5日（土）の新盆法要、施食会に始まり、盆棚経、15日の盂蘭盆法要（うらぼんほうよう）、地蔵盆と盆行事が続きます。先祖・故人・縁者をはじめ広く戦没者、天災地変の被害者を含めた諸精霊の供養を行います。

新盆法要

令和5年8月5日（土） 午前11～12時
会場：本堂 受付：寺務所

新盆とは、故人が最初に迎える盆です

故人が最初に迎える盆を「新盆（しんぼん・にいぼん・あらぼん）」と呼びます。本堂に設ける施食棚へこの1年間に亡くなった故人の白木位牌を祀り、浄水・供物を供えて盆幡を建て特別に手厚く供養致します。

本年の新盆法要では、令和4年6月21日～令和5年6月22日の間に逝去された方々の精霊の新盆供養を、親類縁者にお集まりいただき、お勤めさせていただきます。新盆法要の対象となる皆様には、ご案内を同封しています。家族・親族揃って参加いただけます。



令和4年新盆法要

新盆の相談を受け付けます

初めてのお盆で、戸惑うことも多いと思います。地方によって風習が異なるために、親族間でも意見が合わず迷うことがあります。新盆法要について、分からないことや困ったことを寺務所で相談に応じています。

お友達が家族の新盆をどうすればいいかわからないみたい。私もわからないから困ったわ…



お葬式は葬儀社にお願いしたけど、新盆の相談は誰にするか困ってるの…

新盆についてのご相談は、大洞院にご連絡ください。

施食（施餓鬼）会

令和5年8月5日（土） 午後1～2時
会場：本堂 受付：寺務所

施食法要は、先祖・故人・縁者・広く無縁の諸精霊の供養をして、さらに参列する皆様の福德延寿を願う法要です。次世代を担う家族とともに参加をお願いします。

本年も午後1時に開式し、2時頃に本堂前で申込頂いた塔婆をお渡しします。寺務所受付で盆幡をお渡ししていますので、8月盆の方は帰宅後に仏壇などへの飾り付けをお願いします。



本堂前に焼香台を設けて、屋外でも焼香できるようにします。



事前申し込みいただいた塔婆は、法要終了後に本堂前で受け取り、個々の墓所や一葉観音前の塔婆立てに施主が建てます。

また、事前注文した墓参用仏花は寺務所東側で受け取りください。

施食号特集

お盆の供養について

釜蓋初日（かまぶたついたち）から地蔵盆までの大洞院のお盆の期間は、一年の中でも特に丁寧に故人の供養を行う期間にあたります。

お盆の間に行う盆飾り作りや、盂蘭盆・盆棚経といった大洞院行事についてご紹介いたします。

8月15日 盂蘭盆法要

先祖・故人、水子や縁者の供養のための盂蘭盆法要を開催します。8月15日は終戦の日でもあり、戦没者の慰霊、大震災など災害死者の慰霊も行います。

檀家以外の地域の方も参加ください。盆棚経を受けられ

なかった方、墓参の方にも参加いただけます。

参道に千本灯明を点灯して、法要終了（午後6時30分頃）後から、詩吟と津軽三味線の演奏などの奉納があります。夕涼みがてら、皆様もお聞きください。



令和5年8月15日（火）午後6時～
会場：本堂 受付：寺務所

盂蘭盆に故人の供養をしましょう

大洞院の盂蘭盆法要は、檀家に限らず誰でも気軽に参加いただけます。先祖、遠方の親類縁者の供養がしたい、水子の供養がしたい、故郷にお盆の墓参りができない方、恩師・友人の霊に手を合わせたい方など、宗旨を問わず参加ください。

供養したい故人の氏名（分かれば戒名）、供養する方の氏名を記入して供養料（千円）を添えて寺務所に申してください。盂蘭盆法要の式中で奉読させていただきます。盂蘭盆法要当日でも受け付けます。

納涼演奏奉納
津軽三味線と篠笛・詩吟

津軽三味線五錦流師範
ごしき ゆうご
五錦 雄互



篠笛・フルート
みやかわ えつこ
宮川悦子



日本吟道学院 韻の会
徳武龍空

8月15日（火）午後6時30分～（盂蘭盆法要後）
会場：本堂前 参加無料

盂蘭盆法要終了（午後6時30分頃）後は、参道に千本灯明を点灯して、津軽三味線と篠笛、詩吟（日本吟道学院 韻の会 会長 徳武 龍空）の奉納で、先祖・故人の供養をさせていただきます。皆様も一緒にお聞きください。

お盆の供養の申込書

<キリトリ線>



故人や先祖の名前を書いてください。
法要で奉読します。

（例）・山田一郎家先祖代々

・鈴木太郎（氏名・俗名など）

・〇〇××信士（戒名など）

・田中先生（学校の先生など）

フリガナ	
故人・先祖名	

フリガナ		電話	TEL	()
氏名			携帯	()
住所	〒	E-mail		

盆棚経

お盆には故人の霊が家族の元に帰ってくると言われます。盆棚経は、先祖・故人の霊を自宅に迎えて供養する先祖供養の大切な行事です。櫻井大文住職、満目尚樹和尚、後藤英慈和尚の3名が手分けして皆様の家の位牌の前で読経させていただきます。

7月盆の方には、棚経日時を記載した案内と盆幡をすでに郵送しました。

8月盆で訪問する皆様には、棚経予定日を記載した案内を大洞院便りと一緒に郵送します。今年は8月7日（月）開始を計画しています。8月8～10日、8月16日以降は棚経計画に時間的余裕があります。日程の変更を希望される方は連絡ください。都合のつく日時に調整させていただきます。

棚経案内が届いていない方、新たに棚経を希望する方は寺務所まで早めにご連絡ください。大洞院檀家以外でも、ご希望があれば盆棚経に訪問させていただきます。皆様のご要望を受け調整した盆棚経の訪問日時は、大洞院寺務所でお伝えします。8月4日頃から本堂西廊下に掲示します。ご確認ください。



櫻井大文住職



満目尚樹和尚



後藤英慈和尚

よくある質問

- Q. 仏壇前に集まった親戚を待たせたくないから、指定した時間ぴったりに来て欲しい！
- A. 棚経では毎日20軒前後を15分程度の訪問時間で、最も移動時間が少ないルートで計画しています。しかし、道路状況や訪問先での仏事相談、急遽の変更などのために、予定を30分程度前後することが多くあります。特に、8月12～15日は時間指定にお応えすることが困難になっています。8月8～11日、16日以降であれば検討しますので、寺務所に相談ください。
- Q. 棚経に来るお坊さんが毎年代わるのは何故ですか。
- A. 棚経は、住職、満目和尚、後藤和尚の3名がお伺いしています。住職は、新盆の家には極力お伺いすることを基本的に棚経計画をしています。このため、毎年お伺いする僧侶が代わることになります。「同じ僧侶に毎年来て欲しい」という要望には、8月12～15日以外でしたら相談に応じます。
- Q. 棚経日と時間が毎年変わるが、同じにできないのですか。
- A. 新盆で新しい訪問先が増えるなど、様々な事情により3名の僧侶の棚経ルートが毎年変わります。このため、訪問時間を一定にすることが困難です。皆様の生活リズムを考慮した朝8時30分から午後6時の間で計画すると、訪問日が前後する棚経先も発生します。8月11日以前、8月16日以降であればご要望に応じることも可能です。寺務所にご相談ください。

盆飾り

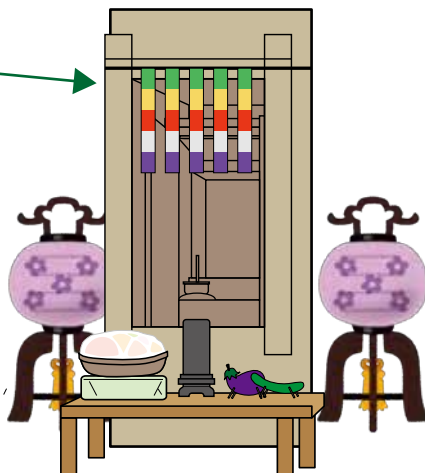
仏壇の飾り方

①盆幡(紙製の五色の旗/5枚)

7・8月に寺務所受付でお渡ししています。仏壇上部に別途用意した紐にセロテープ等で貼り、吊り下げてください。

②盆棚

仏壇前に台やテーブルを置き、位牌を真ん中に据えて、供物や精霊馬(なす・キュウリ)などを設営します。



お盆の時期、仏壇の清掃と盆幡(ぼんばた)などの盆飾りは7日に行う風習があります。この風習が七夕(たなばた)となりました。皆様も7日頃に盆幡を仏壇や位牌の周囲の壁に飾りましょう。

棚経にお伺いした時、僧侶は位牌に向かって供養の読経をさせていただきます。家族揃っての参拝をお願いします。

新盆用の盆棚

新盆の方は、上記の飾りに加えて、新盆用の白提灯を飾る家もあります。

白提灯は初めてのお盆を迎える故人を導くと言われています。



地域やその家によって盆棚の風習は異なります。初めてなので作り方が分からない等の相談は寺務所にて受け付けていますので、気軽に相談ください。

また、今年も本堂西玄関に仏壇を使用した盆棚飾りを展示します。実物を参考にしたい方は来訪ください。

お盆の前に学ぶ

よくわかる お墓参りの作法

お墓参りの作法は、地域の風習や家庭によって異なります。基本的な流れを覚えて頂き、故人の安寧を第一にお参りください。

本堂への参拝



※大洞院境内墓地の場合

山門前で六地藏尊に手を合わせた後、参道を進み本堂の前で手を合わせて、御本尊様に心の中で挨拶をします。

お墓の掃除



境内墓地の水場には、掃除用具が一式揃っています。水場にはない草刈り鎌や、手押し車などの貸出も行っています。ご利用の方は寺務所までお声掛けください。

仏花・焼香



寺務所前で線香を購入できます。点火台もありますので、線香台を持ってきれいになったお墓にお参りします。

仏花は、前日までに連絡を頂ければ寺務所にご用意もできます。

合掌



綺麗になったお墓の前で、故人を想い、手を合わせましょう。

片付け

「狙ってます!」



自然に囲まれた境内には野生生物がいます。供物(生もの・缶・瓶など)はお持ち帰りください。

盆・正月、彼岸、命日に加え、参拝者の生活の節目(冠婚葬祭、進学、就職など)など、様々な時に参拝ください。

よくある質問

Q. お墓参りや法事は、仏滅や友引を避けてお参りした方が良いんですか？

A. 参拝するのに向いてない縁起が悪い日は特にありません。お参りになる皆様が無理なく負担なく集まれる日で是非お越しください。

Q. 特に回忌にもあたらず、命日も半年以上先なのですが、塔婆を建てて供養をお願いできますか？

A. 「追善供養」と塔婆に記入して、故人への供養を心から祈る法要を行うことが出来ます。供養をしたいと思い立った心を大切に、早めに申込ください。墨書を乾かしてご用意します。

よろず相談受けます

大洞院は地域の皆様、檀家の皆様との助け合いを大切にしています。供養・葬儀になどの皆様の困り事、悩み事など、電話・メール・FAX、面談などで皆様の相談に応じます。

相談の内容と必要に応じて、仏具店、石材店、葬儀社、司法書士や弁護士、税理士、社会保険労務士、社旗福祉士、地域包括支援センターなど大洞院と縁があり信頼のおける専門家を紹介しています。近辺の葬祭場の資料もあります。



最近の相談事例には、次のものがありました。

1. 供養関連
 - (1) 回忌法要、(2) 月参り、自宅での法要
 - (3) お焚き上げ、(4) 位牌・仏壇の魂入れ など
2. 葬儀関連
 - (1) 妥当な葬儀費用、(2) 信頼できる葬儀社、
 - (3) 希望に合う葬儀会場選定など
3. 相続関連
 - (1) 預貯金口座の取扱いと名義変更、
 - (2) 不動産の名義変更登記と費用、
 - (3) 相続税申告の要否と税理士費用など
4. 墓地関連
 - (1) 納骨の時期、
 - (2) 墓地の引越しと手続き、
 - (3) 墓地撤去費用、
 - (4) 墓地選びなど



墓地選びでは、民間墓地、寺院境内墓地、納骨堂、樹木葬、プレート葬、花壇葬墓地、散骨など様々な情報があふれて混乱がみられます。相続人がいない人の墓選び、葬儀の相談もありました。

大洞院はできる範囲で、皆様の悩みの解決に協力しています。



収支計算書を掲示しました

令和5年6月1日に千葉県庁に提出した令和4年度収支計算書等を寺務所玄関に掲示しました。檀家の方は、収支決算書等の詳細を確認できます。お問合せください。



歴住忌のご報告

5月30日の大洞院30世（木村）大徹誠治大和尚の祥月命日に合わせて、開山より大洞院を守ってきた歴代住職を供養する歴住忌法要を執り行いました。

当日はご縁のある方々21名に参列いただきました。塔婆を歴住墓へ建て、参列者全員で手を合わせました。

歴住忌に合わせて大洞院ギャラリーでは「大洞院の歴史展」を開催しています。本年は先代・木村住職の17回忌に当たる為、室町時代から続く大洞院の歴史に加え、30世・木村大徹誠治大和尚が本堂再建した際のアルバム等の縁の在る品々を展示しています。



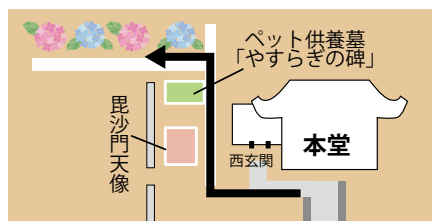
歴住忌法要



歴住忌法要 参列者集合写真



大洞院の本堂裏に咲くあじさいが見ごろを迎えています。

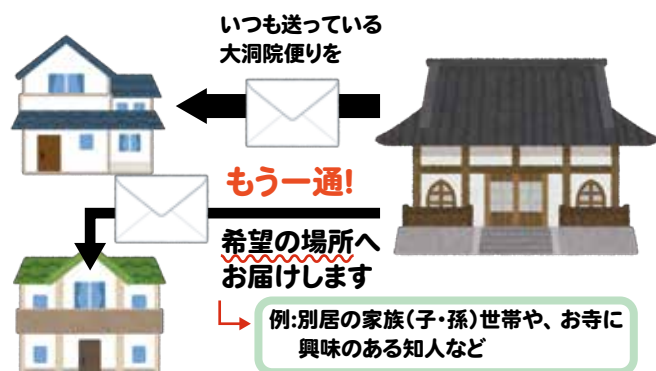


大洞院便り発送サービス

行事の情報や、法要・供養の情報などを掲載した「大洞院便り」を定期的に発行しています。

大洞院寺務所に申し込みいただければ、「大洞院便り」を、現在お送りしている住所以外にも無料で郵送します。檀家以外の方にも郵送しています。

また、「大洞院便り」は大洞院ウェブサイトからバックナンバーをいつでも読めます。ウェブサイトに掲載する最新情報と合わせてご利用ください。



新棟の建設計画が始まりました 勸募を受付中

大洞院寺務所の老朽化対策と大洞院を利用する皆様の要望を受けた新棟の建設計画がスタートしました。現在の寺務所跡地に「本堂と一体利用する新棟建設」を考えています。

住職、総代、世話人会役員に檀家有志など多くの皆様に協力いただきながら計画を進めています。

5月から新棟建設の勸募を開始しました。10万円以上の勸募・寄進者の芳名は新棟玄関前に設ける芳名石板に彫刻して、永年に亘り感謝したいと思います。

お寺は銀行借入れが困難なため、建設費を勸募で集めてからの着工となります。令和8年中には皆様に新棟を利用頂けるように計画を推進します。ご協力を宜しく願います。

新棟計画の推進状況は、「大洞院便り」と「世話人会会報」で随時お知らせします。

大洞院応援隊

「みんなのお寺・私たちのお寺」の大洞院は、春・秋彼岸法要、寺コンなどの準備を、大洞院の利用者、近隣の住民、檀家などにボランティアとして応援いただいています。大洞院では「応援隊」と呼んで協力に感謝しています。

毎月第一水曜10時から行う「本堂清掃」は、普段の清掃で手の届かない範囲まで清掃します。活動後は、参加者で昼食を共にし、親睦を深めています。協力者を募集しています。

応援隊の活動内容は徐々に増えて、境内の植栽の手入れ、大洞院ギャラリーの「ひなまつり展」の設営、チラシのポスティングなど、「無理せず」「できる範囲で」少しずつ協力いただいています。得意分野に合わせた協力をよろしく願います。



大洞院便り発送準備

大本山總持寺

瑩山紹瑾禅師 700 回大遠忌 特別香資の募金を行いました

大本山總持寺にて行われる開祖・瑩山禅師700回大遠忌の勸募要請がありました。4月1日に100,000円の特別香資を納付致しました。



感謝状

酷暑注意!

西玄関休憩所を冷房中

今年の夏も暑い日が続くと言われています。大洞院では、本堂西玄関のロビーを冷房して、休憩所として利用いただいています。

墓参りや参拝の際などに休憩所として、自由に活用ください。熱中症にならないように涼みながら、ギャラリーの作品を鑑賞をする、書架の本を手取る、飲物を口にするなど、ゆっくりと休憩ください。

本堂内トイレも自由にご利用いただけます。

御朱印・朱印帳

大洞院では季節限定の切絵デザインや東葛地域作家とのコラボデザインなど、オリジナル御朱印を各種発行しています。寺務所でお受けください。

大洞院特製オリジナル朱印帳もあります。



切絵御朱印 ¥1,000



御朱印 ¥300

御朱印帳 (大野隆司デザイン)
¥1,000

見開き水彩画御朱印 ¥500

かしわ七福神めぐり

大洞院の毘沙門天など柏に設置された「かしわ七福神」を巡って参拝し、御利益を頂きましょう。

昨年から慈本寺（柏市藤心）が新たに加わりました。

大洞院・豊受稲荷本宮・神明社・慈本寺・旭町香取神社にはマップと七福神めぐりをする方の為の色紙を用意してあります。七福神を巡り、朱印を押して完成させましょう。朱印や色紙は、柏市の画家・長縄えい子さんのデザインです。



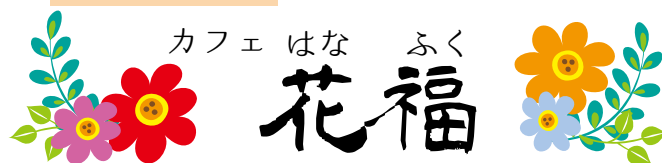
七福神巡り用色紙 500円

印判料 200円

七社寺印判押印の完成色紙
2,000円柏七福神巡り
パンフレット

大洞院は福祉活動を支援しています

認知症カフェ



主催：田中地区オレンジフレンズ

協力：柏北部地域包括支援センター、大洞院

高齢者の約5人に1人が認知症になると言われています。

認知症について知りたい方、認知症の方や家族、地域の方々、どなたでも参加できます。大洞院を会場に、「つながる場」「集いの場」「憩いの場」として楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

たなか地区オレンジフレンズ、柏北部包括支援センター職員が個別相談にも応じます。認知症について知り、介護の悩みや経験談を共有するとともに、認知症の方が自ら楽しめるカフェにしていきたいです。

活動内容や概要については、柏北部包括地域センター（☎04-7140-8818）までお問合せください。

日時 8月8日(火) 午後1時30分～3時
9月12日(火) 午後1時30分～3時

☆時間内の出入りはご自由にどうぞ☆



場所 大洞院本堂 会議室 費用 100円(飲み物代)

内容 座談会・情報交換
包括支援センター職員による個別相談(ご希望の方)等

子育てカフェ

主催：家庭倫理の会柏市

子育て世代を対象とした、気軽におしゃべりができる憩いの場です。子供を連れてきて遊べるように、遊具を用意しています。

子育ての悩み共有や、気分転換のおしゃべりなど、子育て世代の為の場として、ご利用ください。

日時：7月11日(火) 午前10時～11時30分

9月7日(木) 午前10時～11時30分

参加費：無料 場所：本堂 会議室

遊具や絵本を多数
用意していますみんなとおしゃべり
でリフレッシュ

墓地の利用募集

大洞院境内墓地は、東二墓地の通路を透水性アスファルト舗装して利用しやすくしました。東二墓地はデザイン墓石の使用も可能です。西墓地に空き区画が出ましたので利用頂けます（60万円/㎡）。

境内の永代供養墓域には個別墓と呼ぶ供養墓（三体まで納骨可能、90万円）があります。納骨堂と同じ機能で屋外にあり、いつでも気軽にお墓参りできます。

合祀墓は一葉観音の元に納骨し永代供養します（10万円/霊＋納骨布施5万円）。

大洞院の墓地は、皆様ための多様性のある先祖供養施設です。お知らせに紹介を宜しくお願いします。



永代供養合祀墓



永代供養個別墓



大洞院に隣接する農地を、檀家から一部借用し、野菜栽培を始めました。

現在のメンバーは檀家4-5名です。参加者が増えれば、更に拡大できます。一緒に栽培を楽しみませんか。

農具は大洞院にて貸出、井戸水は農地内にあります。トイレ、休憩所は寺務所にあります。

大洞院寺務所へ問い合わせ・申し込みください。



静寂な空気の中で 自分と向き合う

大洞院 坐禅会

お寺で坐禅をしましょう。自然が奏でる音色に耳を澄まし、誰にも邪魔されずに心静かにただ坐す。それだけで心も身体も清々しくなります。まずは一緒に坐りましょう。

土曜坐禅会 第1・3土曜 午後2時～ 参加無料

初心者向け坐禅会です。「興味はあるけど、具体的なやり方は知らない」「どんな感じなんだろう？」という皆様に分かりやすく、優しく指導します。

最初にストレッチをしてから、坐禅を始めます。

日曜坐禅会 毎週日曜 午前6時～ 参加無料

朝の閑静な本堂にて各自のペースで、坐禅をしています。心静かなひと時を一緒に過ごしましょう。

第3日曜には、坐禅の後に曹洞宗の経本を用いた勉強会を開催しています。（所用時間 約30分）



持ち物や予約は不要です。

足を組むので、ミニスカート等の足の露出した衣服は控え、動きやすい服装で参加ください。

椅子を使用しての坐禅も可能です。

ボウフラの予防

夏が近づき、墓地で蚊が飛ぶ季節になりました。落とし込み花立てについては、水にボウフラが発生しないように外して逆さにしてあります。仏花を立てる時は、お手数ですが元に戻してください。

固定式花立てには、ボウフラ対策として銅線を入れています。



ボウフラ対策用の銅線(約1.5cm)

大洞院ギャラリー展示予定

●大洞院の歴史展 5月27日(土)～7月9日(日)

大洞院が所蔵する、仏像・仏画・写本・歴史資料などを展示します。期間中に開催される歴住忌を記念し、先住に縁のある品々も展示します。

●大野隆司「あの頃な～展」

7月15日(土)～8月20日(日)

版画家・大野隆司が描く、コロナ禍の世相をユーモアを交えた15点の版画作品を展示します。



大野隆司「お仕舞い」

親子の じぞうぼん 地蔵盆

ちびっこ お楽しみ会

大洞院のお盆の最後は、お地蔵様の
緑日「地蔵盆」です！子供が主役のお盆です。



本堂での数珠玉作りや手形
アート教室、境内でのヨーヨー
すくい、缶バッジ作りなどで、
地蔵盆を楽しみましょう。

キッズマジックショー

今年は、柏を中心に活動
するマジシャン・江波戸陽
子さんによる子供も大人も
楽しめる「キッズマジック
ショー」を行います。



過去の
イベント風景



ミニ縁日・お菓子釣り



じゅず玉アクセサリ作り



風船ヨーヨー作り



紙コップピラミッド作り

8月22日(火)

午後1時～3時

会場:本堂

参加費:無料

参加のお子様に素敵なプレゼント！
電話またはメールで人数をお知らせください。

夏休みの宿題をお手伝い！

夏の工作教室

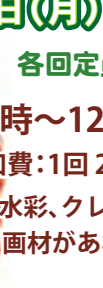
8月7日(月) 8月25日(金)

各回定員5名まで

午前10時～12時 大洞院 会議室

参加費:1回 2,000円(材料費込)

持ち物:水彩、クレパス、筆、パレット等の
画材があればお持ちください



大洞院 絵画教室

生徒募集中

日時 第1・3金曜日

午後4時～5時半

場所 会議室

対象 4歳～小学生

月謝 4,000円(月2回)

講師 西岡民雄(アトリエ飛動庵)



はじめてのゆかた着付教室

自分で着たい！
子供・孫に着せたい！

親子・孫との
参加も大歓迎！

浴衣を気軽に
楽しみたい…

1回からでも大丈夫！
気軽に参加ください

浴衣は持っていないけど
着てみたいなあ…

申込時にご相談ください！
浴衣と帯を貸し出します。



日時 7月25日(火) 8月1日(火)

午前10時～11時30分

場所 本堂 会議室

持ち物 ゆかた・腰ひも・帯

参加費 小学生 500円/回

おとな 1,000円/回

曹洞宗 花井山 大洞院

〒277-0812 千葉県柏市花野井1757

TEL 04-7132-5868 FAX 04-7134-2131

URL <http://www.daitoin.net/>

Email daitou@daitoin.net